



2018年 5 月

第275号

The Service Club of The YMCA

東京八王子 ワイズメンズクラブ

会 長 小口 多津子
副会長 並木 信一
書 記 茂木 稔・山本 英次
会 計 長谷川 あや子
ネット会長 辻 久子
担当主事 中里 敦
ブリテン 山本 英次・茂木 稔
大久保 清・多河 敏子
直前会長 中塚 辰生

国際会長 Henry Grindheim (ノルウェー) 主題 “Let us walk in the Light together” 「ともに、光の中を歩もう」
スローガン “Friendship across the borders” 「国境なき友情」
アジア地域会長 Tung Ming Hsian (台湾) 主題 「ワイズ運動を尊重しよう」
スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
東日本区理事主題 栗本 治郎 (熱海) : 「広げよう ワイズの仲間」
「楽しくなければ ワイズじゃない 積極参加で 実りある奉仕」
あずさ部部長主題 大野貞次 (東京西) 「継続は力なり一歩でも前に一歩してあげよう」
クラブ会長主題 小口多津子 (八王子) 「無理なく、地に根を張って」

「リーダーシップトレーニング」強調月間

大阪セントラルクラブ・八王子クラブ合同例会

日時: 5月19日(土)・20日(日)

場所: 神奈川県逗子市 相洋閣

費用: 18,000円(宿泊費、昼食代2食等)

八王子クラブ・・・久保田、茂木、山本、小口、多河、福田、久保田メネ、長谷川 8名

大阪セントラルクラブ・・・入江、古家、宇都宮、澄川、吉田、入江メネ ゲスト・・・丸尾、林 8名

司 会 福 田
開会宣言・点鐘 小口多津子(八王子クラブ会長)
ワイズソング 一 同
ゲスト紹介 入江会長・小口会長
聖句・メッセージ 長谷川
YMCA ニュース 古 家
インフォメーション 宇都宮書記
誕生日お祝い 両クラブ
ニコニコファンド 神田(ファン্ডは両クラブへ)
YMCA の歌 一 同
閉会宣言・点鐘 入江保夫(大阪セントラルクラブ会長)
例会記録 宇都宮垂穂書記
(会場移動)
食前感謝 長谷川
食事と懇談 一 同

巻頭言 (特別寄稿)

三クラブ合同メネット会 ～ときめいて淵野辺へ～

東日本区ワイズメネット委員長
大村知子(三島クラブ)

東京八王子クラブ、甲府クラブと甲府 21 クラブの合同メネット会は、今年度のワイズメネット委員長基本方針として私が



掲げた「絆を深め、ときめいて！」そのものの集いでした。4月18日東洋羽毛相模原工場見学に参加した23名のメネットの皆様は再会を喜び、羽毛布団製造工程の見学と販売システムを聞き、実際に製品の試用体験をするどの場面

でも皆「ときめきながら」高い関心を示して輝いていました。私自身は長年、被服学(被服構成学・人間工学)の研究・教育をしていたので寝具の快適性などにも関心があったのですが、羽毛布団製造現場の見学は初めての機会でした。

先月の例会ポイント (4月)		BF ポイント	
在籍	17名	切手 (国内・海外)	35g
メン	15名	累計	35g
メイキャップ	0名	現金	0円
出席率	88%	累計	0円
メネット	2名	スマイル	9,370円
ゲスト	1名	累計	74,032円
ビジター	2名	オークション	0円
ひつじぐも	4名	累計	0円

聖句

「主があなたを祝福し、あなたを守られるように。主が御顔を向けてあなたを照らし、あなたに恵みを与えられるように。主が御顔をあなたに向けて、あなたに平安を賜るように。」 (民数記6章24節から26節)

あずさ部合同メネット会は八王子クラブの辻久子さんが東日本区メネット委員長を期に企画されたと聞きました。それ以来、十数回続けてこられた蓄積によってメネット同志の強い絆が出来ていることがよくわかりました。毎年3クラブが交代で企画と準備をするのには担当クラブになるとご苦労もあろうかと思いますが、相互訪問が続いていることに「継続は力なり」を実感致しました。近年、東日本区ではメネット会がないクラブが大多数ですから、あずさ部の3クラブにメネット会があり、10年以上も交流を続けていることはとても貴重です。

私のメネット歴は沼津クラブ設立時からの51年になりますがこの半世紀、メネットの生活環境、家族環境、生活スタイル、特に夫婦のパートナーシップのあり方が大きく変わりました。ワイズにも女性メンバーが増え、メネットがメンバーになるなど、メネットの果たす役割がこれまでのような“ワイズの活動に女性ならではの・・・という特性”へのニーズが減っています。メネット会停滞の要因を考えると、情報手段が紙媒体からパソコンや携帯・スマホでのメールになり、家庭内の情報は個々が管理することが当たり前になってワイズの情報を共有し難いこと、若いメンがメネットの自主性を大切にワイズの会合に誘わないとか、メネットが活動に共感していないなどの理由が推察されます。メンと同様にメネットの高齢化も顕著です。私が昭和43年にメネットになった時、ワイズの活動はメンとメネットが共に参画していることがとても新鮮でした。今日、国を挙げて提唱している男女共同参画を先駆的に自然体で既に実施していたのです。ワイズの活動に家族ぐるみで参加する一方でメネットが自主的な企画を進めている姿に感動しました。

しかしメネットのあり方も社会変化に対応する柔軟性が必要でしょう。八王子クラブ2月例会のメネットナイトに出席させていただいた時も感じたように、メネットとワイズウィメンとの協働によってメネット活動を企画・運営することも好ましい方法の一つであり、メネット活動のこれからの方向性を示唆していると思います。私の所属する三島クラブでも協働で諸事業を実施しています。ウィメンもメネットを経てなった方と直接ウィメンになった方とでは視点やメネットへの期待度にも違いがあるかもしれません。今後、そのような多様性こそが貴重なメネットパワーになりそうです。

今回はあずさ部3クラブの「メネットの絆の強さ」を知る嬉しい一日でした。帰りの新幹線では、クラブ毎メネット会を結成できなければ部単位のメネット会を組織する、クラブとか部の枠組みを越えて東日本区オールメネットとして個々が連携して会を結成するなど、様々なグルーピングの在り方も有用ではないかななどの「出来ること探し」をしてみました。

辻メネット会長・小口クラブ会長はじめ関係された皆さま、ありがとうございました。

三クラブ合同メネット会に参加して

甲府クラブ 標 恭子

4月18日八王子メネット会が主催で甲府21クラブ、甲府クラブメネット会の皆様と東洋羽毛工場見学に行くため少し肌寒い緑雨の朝、2年ぶりに県外に出る私は、「乾燥した肌も潤い、花粉も今日は少ないぞ」と思いながら集合場所に向かいました。

電車がホームに入ってくると「て！新型スーパーあずさじゃん、家に帰ったら自慢出来るぞ」と思いました。快適な乗り心地もあつという間でした。八王子駅で皆様と合流、1年ぶりの再会でした。変わらない笑顔で車両がメネット会場になりました。東洋羽毛に着き部屋に入るとまず赤い羽と募金箱が目に入りました。創業者が赤い羽の考案に参画し、供給に携わり今も掛け布団の売り上げの一部を寄付する活動をしているそうです。人生の三分の一は眠っている私たちは、布団のことを知って考える機会を与えて頂きとても良かったと思います。

私は、布団の柄に目がいきついですが、キルトの構造や工夫に感心しました。もちろん羽毛の品質が一番大事だと思います。最後の行程まで丁寧な手作業だったので本当に軽く温かく眠れるのだと思い、買いたくはなるのですが、中島メネットから借りた本も一行読むとすぐに眠くなり何ヶ月も返すことが出来ない私が、残り少ない人生のほとんどを寝て過ごすのもったいないと思い、購入を断念します。というより、今は買えません。懇親会では美味しい昼食まで東洋羽毛さんに用意していただき、ありがとうございました。

久しぶりに皆様の近況などを聞き、社長の優しくかわいらしい声での指導で皆で輪唱をし、ほっと心穏やかな時間でした。メネット会の人数が少なくなっていく中で、三部合同での集まりが15回続いていることは、とてもすばらしいことだと思います。互いに楽しくワイズメンの活動にも協力しながらずっとこの会が続くことを願います。お腹一杯で、体験コーナーの布団に寝転ぶと気持ちよすぎて眠ってしまいそうでした。東洋羽毛の方々、わかりやすく楽しい説明をありがとうございました。八王子クラブの皆様、準備からご苦労様でした。帰りの電車では中島メネットと肩を並べ、すっきり晴れ渡った眩しい車窓をみていると、学生の頃に戻った気がしました。中島メンが朝「1日楽しんできて」と言って下さった通り、充実した楽しい一日が過ごせました。

皆様の増々のご活躍をお祈り致します。また来年元気で山梨でお会いいたしましょう。



西東京 YMCA 便り

中里 敦

年度4月もあっという間に過ぎさった気がします。西東京は少ない業務を分担しているので一人ひとりの役割が大きい部署です。スタッフの異動があると仕事を覚えたり、教えたりするなかで日常の業務が進んでいきます。そのような忙しい中でも楽しそうに仕事をしているスタッフを見ていると頼もしく感じます。

ゴールデンウィークもいくつかのプログラムが行われました。4月29日のペタペタの会では、御岳渓谷を訪ね、スタッフも合わせて27名の参加があり、天気にも恵まれ緑豊かな多摩川の清流のほとりを3時間ほど歩きました。たましん御岳美術館、玉堂美術館を訪れながら13時半頃に小澤西造の澤乃井園で終了とし、その後はせせらぎが聞こえ風がさわやかな澤乃井園で昼食をしながら日本酒を楽しんだり、近くにある櫛かんざし美術館、寒山寺を訪ねたりと思えばおもいに御岳渓谷を楽しみました。次回は秋にペタペタの会を予定しています。国立、谷保と西東京センターの地元を新たに知る会とする予定です。お楽しみに、ぜひご参加お待ちしております。

5月1日からは、2泊3日でディレクタートレーニング、3日から2泊3日でプレキャンプがいずれも山中湖センターで行われました。ディレクタートレーニングは主に野外活動が初めてのスタッフが対象で、山中湖センターの環境を生かした野外プログラムの学びの他、自分や他者と向き合う時間となりました。プレキャンプはキャンプ経験が少ないリーダー対象で、キャンプ体験をすることが目的です。また、センターを越えて色々なリーダーと知り合える機会は、同じ思いを持つ仲間とつながれ広がりを持つことがYMCAの良さの一つであり楽しさでもあります。

慌ただしくスタートした新年度も少しずつ落ち着き始め、これからは夏に向けての準備がスタートします。

5月

- ◆8日(火)「のどトレ教室」@西東京センター 14時00分~15時00分 呼吸・発声・響き・発音の練習をし、ハリのある声を身に
- ◆26日(土) 会員大会 @ 東陽町センタ・13時30分~16時45分
参加費:2,000円(会員)、1,000円(一般)
会員によるYMCAを知ってもらおう大会です。ご家族、ご友人ともご参加可能です。

中大ひつじくも便り

【新年度を迎えて】

国際ボランティアサークルひつじくも(中央大学YMCA)3年 齊藤晴樹

さて、新年度を迎えて1ヶ月が経とうとしています。ひつじくもも新歓シーズンを迎え、多くの新入生が、ひつじくも及びYMCAの活動に興味を持って部室を訪ねてきます。今年は昨年より新入生の数が多いと感じます。

最近、ひつじくもの魅力とは何だろうとふと考えることがあります。ひつじくもの活動は多岐にわたります。大まかにはボランティア、学生交流や国際交流の3つのカテゴリーがありますが、カテゴリー内の活動の数がかなりあります。児童館、八王子実習所、ワイズメンズクラブや学Yの活動に加え、昨年は新たに大学内の他のボランティアサークルと共に大学周辺のゴミ拾い活動も行うようになりました。活動数は増えつつあります。活動の豊富さはひつじくもの魅力の1つであると感じます。私もタイスタディーツアー、夏期ゼミナール、東北スタディーツアー、児童館、白門祭など様々な活動に参加し、たくさんのことを学びました。特に白門祭では企画運営を行い、拙い部分もありましたが成功を収めることが出来、自分にもこんなことができるのだと自信ができました。白門祭は私自身のこれまでの大学生活において転換点とも言える活動でした。今年、私は目標としてこれまでの活動の1段階上の経験を得ようと考えています。その中の1つとして、私は今年の夏期ゼミナールの運営委員長を務めさせていただきます。昨年の夏期ゼミナールでは参加者という立場でしたが、今年は運営者という立場でこれまでの活動で培ってきたことを生かしたいと考えています。

私はひつじくも及びYMCAの活動を通して、自分を変えられることが出来ました。今では、活動に参加することによって新しいことを吸収し、自分がさらに成長し続けていくことが楽しみで仕方がありません。私はひつじくもの魅力や自身の経験を後輩たちに伝え、繋いでいきたいと思っています。

お詫び！！

台湾留学中の須郷利貴くんからの報告が紙面の関係から今月号に掲載できませんでした。来月にお約束いたします。

お話

主がモーセにイスラエルの人々を祝福して「こう伝えなさい」と言われた言葉です。モーセの意見ではありません。内容は、一貫して主により頼むことが勧められています。

人生何により頼むかによって幸不幸が決まります。良き友、良き師に巡り合えるかどうかは大きな影響力があるものです。私にとって幸福だったことは、主を知らされたことだと思っています。

結果として「彼らがわたしの名をイスラエルの人々の上に置くとき、わたしは彼らを祝福するであろう。」と主は祝福を保証されています。ワイズの交わりも主を抜きにしたら恐らくほかの多くの親善的な交わりと同じになってしまい、主の暖かい祝福から漏れてしまいかねません。役員交代の時期になって来たようです。更なる発展を祝福されるよう祈念します。

仲田 達男

報 告

4月14日(土)第一例会報告

会場・場所 北野事務所 18:00~20:15

- ① ゲスト紹介 あずさ部長 大野貞次(東京西クラブ)
菺淵光彦(東京サンライズ会員増強主任)
- ② 大久保重子さん入会式 入会宣言
- ③ 卓話「笑顔が持つ、底知れぬパワー」笑いの治癒力
クレーレ創建代表 いきいきふれあい塾塾長 林 好健氏
- ④ YMCA報告 中里さん 今後会員部の仕事を兼任
- ⑤ 報告 小口
4月18日(水)メネット会について
5月12日(土)あずさ部第3回「富士の国評議会」 富士五湖クラブ 15周年記念例会
5月13日(日)ひつじくも新入生歓迎会 高尾の森わくわくビレッジにて実施 草刈作業の後バーベキュー
- ⑥ 5月19・20 DBC大磯・逗子・横須賀旅行会の説明
- ⑦ スマイル 9,370円

参加者:ゲスト 林 良健氏 ビジター: 大野貞次(あずさ部部長) 菺淵光彦(会員増強主任)
メン:中里、中塚、古市、長谷川、小口、茂木、並木、望月、久保田、多河、辻、大久保、山本 メネット:並木、辻
中大ひつじくも:宮内、原部、斉藤、吉田 22名

2018年4月28日(土)第二例会報告

- ① 5月13日(日)わくわくビレッジ 草刈とBBC(小口)
中大新入生26名 上級生12名 小計38名 ワイズ11名
合計49名 雨天実施、集合9:40 体育館 説明会
10:00より草刈作業開始 作業場所未確定
11:30よりバーベキュー 後ゲーム(中大準備)
- ② 18年度 ワイズ新役員と年間行事予定表案提示 (久保田)
- ③ 5月19・20 DBC旅行会の件 参加者再度確認
- ④ 5月29日(日)サギソウ植替え 茂木宅 13:30より
例会参加者:小口・長谷川・久保田・福田・中塚・茂木 6名

絹の道デイサービスセンター ボランティア活動

【報告】4月13日(金) 手工芸 14:00~15:00
参加者:赤羽、石井、色川、下重、多河、調、山中、茂木
【予定】5月18日(金) ペーパーフラワー14:00~15:00

*BF2018年4月報告 プルタブ報告

切手: 国内 35g
海外 0g 累計 35g
プルタブ 70g 累計 70g

高尾わくわくヴィレッジ便り5月号

館長 古市 健

新年度がはじまり、スタッフ一同すがすがしい気持ちでお客様をお迎えしております。今年は暖くなる時期が早かったからか、施設内の緑も心なしか例年以上のスピードで成長を続け、青々とした木々たちはすっかり初夏の様相を呈しております。ゴールデンウィークは天候にも恵まれそうな予報となっており、多くのお客様のご来館が予想されます。皆さまが素敵な笑顔で1日をお過ごしになれるよう、スタッフ一同、心をこめてお客様をお迎えしていきたいと思っております。

4月は例年通り、多くの学校関係のお客様にご利用いただくことができました。毎年、新入生のオリエンテーション合宿でご利用いただいている複数の専門学校とは、お付き合いが10年を超えております。この10年を通して見ていると、やはり人数が減ってきていること、また、これに反比例して外国人の生徒さんが増えてきていることが分かり、時代の流れを感じもいたします。しかしながら、いつの時代の学生さんも熱心に勉強に励む熱意が感じられ、スタッフもみな、いい刺激を受けていることは昔より変わりません。また、中学生の新入生オリエンテーションでは、まだ着慣れてない制服姿のフレッシュな1年生たちを見て、微笑ましく応援する気持ちを持ちながら、初心を教えられるような気分にもなります。今年も1年、多くのお客様にご来館いただけるものと信じております。スタッフ一同、初心に帰って新しい気持ちでお客様に向き合って参ります。

これからゴールデンウィークを迎えますが、大変ありがたいことに最終日の5月6日を除いて連日満室となっております。多くの学校関係、団体、ご家族などをご宿泊でお迎えし、近隣の方々を中心に、予約外のお客様も大勢お越しいただけるものと思っております。全てのお客様が怪我なく安全に、笑顔で1日をお過ごしいただけるよう努めて参ります。



5月の誕生祝い

望月 隆珉 5月 7日
中里 敦 5月 30日

(6月講師紹介) 佐藤節子さん

「誰でも簡単にできる 脳トレ体操(中指の不思議)」
(中指であらら?頭痛・肩こりが解消できる!)
プロフィール:横浜 YMCA 非常勤講師
日本体育協会公認 上級指導者(体操)
国際経絡協会公認 経絡セラピスト